

入院診療計画書

年 月 日

特別な栄養管理の必要性: 有・無
 推定される入院期間: 5日間

病棟:()

様

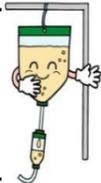
診断名: 胃ESD(内視鏡的粘膜下層剥離術) ver. 1

主治医:

担当看護師:

患者様サイン欄:

ご家族サイン欄:

	入院日～手術前日	手術当日(手術前)	手術当日(手術後)	手術後1日目	手術後2日目	手術後3日目	手術後4日目	手術後5日目	手術後6日目～退院日
達成目標	検査の必要性が理解できる。	不安なく検査をうけることができる。	処置後の合併症がおきない。				食後の腹部症状がおきない。	退院後の注意点を理解できる	
安静度 リハビリ 退院	・病棟内を自由に歩くことができます。		・初回歩行時は、看護師が付き添います。その後は自由に歩けます。 ・症状に合わせて体を動かしていきます。					・症状を確認し、問題がなければ退院ができます。	
食事	・夕食まで流動食が摂れます。 ・水分(水、茶)は摂れます。		・検査・処置後、医師の許可が出てから水を口に含むことができます。むせなければ、水を飲むことができます。	・食事はできませんが、水・お茶は摂れます。昼食よりジュースが摂れます。	・昼食から流動食が摂れます。		・昼から軟食が摂れます。		
注射・薬剤		・医師から指示された薬のみ、少量の水で内服することができます。	・点滴があります。 						
検査			・検査より帰室時に腹部のレントゲンがあります。	・胸部と腹部のレントゲンがあります。 ・採血があります。		・胸部と腹部のレントゲンがあります。 ・採血があります。			
処置			・適宜酸素マスクでの投与、血圧、脈拍を測定する機器をつける。						
清潔	・シャワーをしていただきます。 ・手術に備え、歯磨きをしてください。	・朝の歯磨きを必ずしてください。		・シャワーができます。					
排泄	・歩いてトイレに行くことができます。		・歩いてトイレに行くことができます。						
患者様及びご家族への説明	・看護師が入院後の生活、入院・手術に必要な物品の説明をします。		・医師から検査・処置結果についての説明があります。						・医師が退院について説明します。 ・薬剤師が退院後の薬の内容と管理について説明します。 ・看護師が退院後について説明します。

注1) 病名及び治療内容等は、入院時に考えられるものですので、検査・治療を進めていくにしたがい変更することがあります。

注2) 入院期間、表記の日時については入院時での予定です。